

Amir Tsarfati 氏 中東時事アップデート 2018年12月30日公開

皆さん、シャローム。イスラエルのガリラヤより、こんばんは。私は自宅にいます。前回から7日ぶりの中東時事アップデートです。前はハイファにある老人ホーム Ebenezer Home の屋上から行き、夜空の美しい日でした。

今日は雨が降っていて寒いです。イスラエルの冬です。私たちは、主が祝福の雨を降らせてくださったことに、非常に感謝しています。私はここ、自宅の小さな書斎から、アップデートできることがとても嬉しいです。

では、お祈りをして、先週起こった事を見ていきましょう。

お父様、ありがとうございます。

あなたは、あなたの子どもたちが暗やみにいることを望まず、あなたの預言者アモスを通して言われました。

**7 まことに、神である主は、そのはかりごとを、
ご自分のしもべ、預言者たちに示さないでは、何事もなさない。**

(アモス 3:7)

お父様、ありがとうございます。あなたは、あなたの子どもたちが、彼らの生きる時代と季節を理解することを望んでおられます。

お父様、あなたはいつも、私たちに思い出させてくださいます。

私たちは、一度、時代と季節を理解すると、あなたが迎えに来られる準備を整え、その日が迫っていることに慰められることを、あなたはご存知ですから。

ですから、お父様。私たちには、時代と季節を理解する、この特権が与えられていることを感謝します。また、お父様。大事なものは私たちではなく、私たちの行いでもなく、大切なのはあなたで、あなたがこれからしようとされている事です。

お父様、全てがあなたの御手の中にあることを感謝します。

イスラエルのガリラヤより、また、世界中より、あなたに感謝し、あなたの御名をほめたたえます。すべての神の民は言います。アーメン。

アーメン！

皆さんシャローム。こんばんは。アミール・ツアルファティです。

ガリラヤの自宅より、ライブおこなを行っています。外は雨が降っていて、とても寒いです。イスラエルは今、冬で、私たちは大変祝福され、喜んでいます。これ以上の祝福はありません。私たちには、雨が必要です。そしてイスラエル北部の小川は今、全て水で満たされていて、ヘルモン山はすっかり雪に覆われていて、現在、真っ白です。私たちはそのことを神に感謝しています。私たちには水が必要でしたから。ガリラヤ湖の水位は過去最低で、私たちには本当に水が必要だったのです。ですから、皆さんのお祈りに感謝します。また、ご視聴いただき、ありがとうございます。

まずは、先週の出来事から始めたいと思います。

まず、皆さんご存知の通り、一週間近く前、6日前に、イスラエルはシリアを攻撃しました。



12月25日夜、ダマスカス近郊の山に煙が上がっているのが確認された

そこで皆さんの多くが、実際にあちらで起こった事を調べておられると思うので、ご説明します。イスラエルは、慎重に、シリアの領空を犯さないようにしました。それには理由が二つあって、

- ① 彼らが、我々の飛行機を撃墜する機会を与えないため、
- ② それから、シリアの秩序を取り戻そうとしているロシアと、彼らの働きを尊重するためです。

そこで私たちは、モスクワのロシアと対話した後、モスクワに我々のチームを送りました。我々は、仮に我々が攻撃する時には、シリアを再び正常化しようとする彼らの働きを危険に晒さないようにすることを決意しています。

これは馬鹿げたことに聞こえるのも分かっています。現在、シリアはほとんどありませんから。それについては後ほどお話しますが。

ともかく、イスラエルはF-16を数機、はるばるレバノン空軍基地まで飛ばし、空対地ミサイルを数発発射しました。我々はまた、地対地ミサイルも発射し、60発近くのみサイルが、彼らの間の標的のいくつかに向けて放たれました。

その中の、上位3つの標的はイランによって運営されていました。そして、この全作戦の最中に、ヒズボラの代表団、ヒズボラの上級高官たちが、あちらでの十字砲火に巻き込まれ、少なくとも彼らのうちの何人かが死亡したことが分かっています。ヒズボラは今日、一人だけ名前を公表しました。Hassan Salamerです。彼らは、Hassanがシリアで謎の死に方をした、と伝えています。もちろん、我々は、何があったかを正確に知っています。6日前に、我々がそれを報告した時には、彼らは認めることを拒絶しましたが、それは、明らかになります。では、何があったかをご説明しましょう。

イスラエルはヒズボラ的手中、もしくはシリアに高精度兵器が入ることを、完全に拒絶しています。運搬されるたびに、我々がその場で破壊して、決して彼らの手に入らないようにしています。しかし我々は、今、それを拒絶し、そして我々は今、いつかの、国境をまたぐテロトンネルを通じて、イスラエルを攻撃しようという、ヒズボラの全ての“秘密の計画”を拒絶しています。

次に、実際に起こった事をお伝えしますと、イスラエルは現在、短距離ミサイルの格納庫への攻撃に移っています。国境から、ほんの40マイル(64km)先に、イランが用意しているものです。これらの短距離ミサイルは、テルアビブやエルサレムの危険を脅かすようなものではありません。しかし、これらはイスラエル北部を危険に晒すもので、我々は、その全てを現場で破壊しました。それだけではなく、我々は化学倉庫と、司令センターのいくつかも破壊しました。我々は、実際にはさらに多くのものを破壊し

ていますが、今はそれをお伝えすることができません。

しかし、私にお伝えできるのは、興味深いことに、システム S-300 と S-400 のどちらも、ロケットの全てを迎撃することができなかったのです。60 発のロケットのうち、16 発だけが迎撃され、残りは標的に命中しました。ロシアは即座に、「ロケットのほとんどが迎撃された」と言いました。彼らは、自分たちのシステムの出来が悪いとは、見られたくありませんでしたから。しかし実際には、我々は、彼らと彼らの武器システムに恥をかかせ、彼らはそれが気に入らないのです。そしてその結果、何が起こったかというと、シリアの対航空機ロケットがそこら中を飛び交って、あの作戦全部が、すっかりジョークでした。その中のいくつかは、シリア国内に落下し、一発は、それが発射された軍事基地内に落下して、そこで爆発したのです。ですから基本的に、ダメージの多くはシリアのロケットによるもので、彼らが正しく稼働しなかった事が原因です。ですからこれは、ロシアにとっても、シリアにとっても、イランにとってもヒズボラにとっても、ものすごく恥ずかしいことでした。そのため、彼らは全員沈黙を守っていて、それについてほとんど何も聞こえて来ません。

事実、皆さん、覚えておられるでしょうか？2 週間半前、シリアが脅迫してきました。

「もし、イスラエルが再び空襲^{おこな}を行うなら、シリアは即座に報復する。」

さて、彼らは報復して来ませんでした。彼らは報復を試みましたが、上手く行かなかったのです。1 年前でさえ、イスラエルはイランに攻撃されているはずですが、彼らのロケットは全て、シリア国内に落下しました。このように、本当のスマート兵器は、ずっと彼らを拒絶しており、さもないロケット、爆薬の詰まったただの丸い鉄パイプは、大した距離も飛ばず、それほどスマートでもなく、まさにそれが、我々があちらに置いておきたいもの、あちらでキープしておきたい状況です。これが、あちらで起こった事です。今回は、非常に大規模な軍事行為で、今年 9 月にシリアの砲撃が、ロシアの飛行機を撃墜した時以来、最大規模です。

今のこの時点では、私たちとロシアとの関係は普通に戻ったように見えますが、これは一時的なものです。なぜかと言えば、ロシアは現在、トランプ大統領の発言で、自分たちがいかにしてユーフラテス川東岸の略奪品を得ようかと、大忙しだからです。現在のプーチンの問題の一つは、トランプ大統領が彼と話もしないことです。トランプはエルドアンに話をしました。実際、トランプ大統領は、シリアについてエルドアンと話をし、ロシアを無視しています。ロシアはあの地域、少なくともシリアの上級後援者のふりをしていることを、私たちは知っています。それがプーチンは、ここで完全に無視されているのです。プーチンは現在、アメリカが撤退しようとしている場所に兵士を送るよう、アサドに命じています。それから、クルドについては、前回皆さんにお伝えしましたが、——クルドはエルドアンを非常に恐れています。そのため彼らは、バッシュール・アサドのところへ行って、

「我々は、あなたと共に働きたい。」

と言いました。70 万人を惨殺し、2000 万人近くに避難を余儀なくさせ、何百万という家々を破壊した、あの、バッシュール・アサドです。

ところが、興味深いことに、アサドはこう言いました。

「私は、完全降伏、完全支配を求める。あなたがたは、一平方インチたりとも支配することは出来ない。」そしてクルドは、

「ダメだ。我々は、自分たちの領域を支配する。」

と言っています。

ですから現在は、心理戦が繰り広げられています。なぜかという、クルドはシリアの旗を振っていて、エルドアンは激怒し、戦車や兵士をはるばる北部の飛び地マンビジ（アレッポ県）まで送っています。現在、我々が目にしているのは、アサドか、ロシアか、トルコ、誰がそこに先に到着するかの競争です。これは非常に興味深く、見ていると面白いくらいです。

シリアのことは、誰も気にかけていません。

ここの ISIS のことなど、誰も気にかけていません。

皆が ISIS と闘っているように見せかけて、大芝居を打っていますが、誰も彼らについて語りもしていないのです。

私たちは知っています。

エルドアンはクルドを滅ぼしたい。

バッシャル・アル・アサドとロシアは、戦利品を略奪したい。

そして ISIS は生き続け、エルドアン、およびアサドと商売を続けています。

皆、彼らを好きです。皆、彼らを必要としています。皆、彼らの存在をエンジョイしています。これは非常に興味深いです。

次にもう一つ、皆さんにお伝えしたいのは、私たちは非常に興味深いものを目撃しています。私はいつも、世の混乱と反キリストの興りを結び付けています。私は、それはヨーロッパから出ると信じているからです。

まずフランスで、「黄色いベスト運動（ジレ・ジョーヌ）」がフランスの警察や軍隊に残虐に扱われるようになって、もう既に5~6度目の週末を迎えました。彼らの自国民に対する扱いは、イスラエルの、敵に対する扱いよりも酷い（ひどい）ものです。それがフランスでは、我々のパレスチナやハマスといったテロに対する扱い方を批判しながら、自分たちの国民に対しては、それよりもはるかに酷い扱いをしているのです。私たちのところにある動画では、彼らが学校の中に入って行って、子どもたちを全員外に出し、子どもたちの両手を後ろ手に縛り、ひざまずかせて、頭を地面に伏させているのです。



市民を守るはずの警察が、高校生たちを！

こんなこと、敵に対してもしませんよ！それが、自分たちの子ども、自国の高校生に対してなら、なおさらです。全く信じられない光景でした。フランス政府の偽善には、驚きます。彼らは、イスラエルがテロと戦うことを批判しておきながら、我々が敵に対して行うよりもはるかに酷いことを、自国民に対して行っている（おこな）のです。

ただそれ以上に、この黄色いベスト運動は、今や他の地域へも拡大しています。そして彼らの不満、こ

の移民や、不景気、グローバリズムと上流階級層が支配している事、それに、これら全てを隠しているメディアに対して、怒りは非常に激しくて、それが今や国境を越えて、ドイツ、スウェーデン、ベルギー、西ヨーロッパに広がっています。西ヨーロッパは、一方ではほぼ崩壊しています。

しかし、この数週間に私たちが目にしていることが更に驚愕で、アラブの春が繰り返されようとしているのです。皆さん、覚えておられるでしょうか？2010年12月17日、チュニジアの露天商であったムハンマド・ブーアズィーズィーが、政府に抗議して焼身自殺を図りました。政府の女性職員が彼に「出て行け」と言い、彼は激怒して、持っていた野菜カートと自身に火を放ち、中東に火が点きました。そのため、この8年間、中東全体が炎上しています。国々は崩壊し、他の国々は存在がほとんどなくなりました。そしてその火はまた、大量の移民によってヨーロッパにも火を点けたのです。驚きです。

この“ポリティカルコレクトの民主/リベラル思想”が、独裁的ではあっても、役に立つ政権を保持しないで、彼らは、いくつかの政権が崩壊することを許しました。そのため、さらに悪いものがこれらの国々を襲いました。

カダフィーは殺害されました。ヒラリー・クリントンが、それを望んだからです。

今、リビアで起こっていることを見てください。今、リビアは開放して、全ての移民がヨーロッパに流れ込んでいます。それによって、ムバラク（エジプト元大統領）が崩壊し、チュニジア、イエメン、その他非常に多くのアラブの支配者たちが自国民によって倒されており、そこから良いものは、全く何も、何一つ生まれていません。非常に興味深いです。8年の後、何も良くなっていないのです。事実、8年前より、今の方が悪化しています。そこには民主主義はなく、良好な経済もありません。彼らは、西が繁栄するのを目にしながら、未だに残虐な扱いを受けています。そこには希望すらなく、ご存知の通り、バッシュール・アサドは権力を握ったままです。

そして今は、ロシアが、カダフィーの息子サイフ・アル・イスラーム=カダフィーをリビアに戻すことを求めています。いくつかの場所では、軍の支配層が残っています。

例えば、エジプトでは、アブドルファッターフ=シーシー将軍が、軍事クーデターを占拠しました。



アブドルファッターフ=シーシー

また、チュニジアでは、大統領は全資金をもって逃亡しましたが、精鋭軍が権力を握っています。

では、彼らはアラブの春で失敗したにもかかわらず、なぜまたアラブの春が新たに始まったのでしょうか？

まず、我々に分かっているのは、アラブ界の指導者全員が、反逆者を非常に残忍な方法で抑えようとし、あまりにも多くの人々を殺したのです。

シリアだけでも70万人が死亡し、600万人のスニ派が追放され、シリアの4分の3は完全に破壊されて、何百万という家々が破壊されました。このように、彼らの人々に対する扱い方が、アラブの春を引き起こしました。もちろん、それは成功しませんでした。

もう一つの理由は、民主主義を求める思想の波に、イスラム過激派のムスリム同胞団が便乗し、あちこちの無法地帯や空洞を、彼らが乗っ取ったのです。こうして、イスラム国ISISが生まれ、アル=ヌスラ戦線やその他、非常に残忍で暴力的なスニ派組織が始まりました。

また、エジプトではムルシが当選しましたが、神に感謝なことに、1年後に彼は解任されました。あれがなければ、エジプトでも、現在トルコでエルドアンがしている事が起こっていたでしょう。現在、多くの国々が、イスラムが自分たちの希望かも知れないと考えています。しかし当然、もうそれが彼らに希望をもたらすことはありません。そして現在の政権は、危険がそこまで迫っていることを理解しています。そのために、彼らは軍事的にも、経済的にも、彼らの力を一つにまとめて、生き残ろうとしているのです。彼らは、恐れが町や支配者、人々を支配していることを理解しています。そして、長く恐れに任せることはできないことを、彼らは理解しています。それはいずれ、爆発します。

次に、ワシントンではもはや民主党が権限を持っておらず、ホワイトハウス、上院は共和党が支配しています。2年前は、上院下院両方を共和党が支配していました。民主党が民主政治を求め、彼らが人の支配を求めたために、これほどの大混乱が起こった事を、私たちは分かっています。それに対して、例えばトランプは、ジャーナリスト・カシヨギの殺害という犯罪があっても、これ以上中東が危機に陥ることのないように、サウジ政権や周辺の政権を維持しようとしています。また、オバマとヒラリー・クリントンは、承知の上でムスリム同胞団を好んだことを、私たちは知っています。彼らは、そちらの方がより人気があるように見えると考えました。だから、彼らはホスニー・ムバラクが失脚しても構わなかったのです。ジョン・ケリーでさえ、今、彼に聞いてみると、こう言いますよ。

「より重要なのは、他でもなく、エジプトの指導者だ。」

トランプは、サウジアラビアのような、昔の専制君主に留まることを望んでいます。それは、他に比べて、こちらは安定しているからです。

現在、スーダンで暴動が起こっています。この48時間で約50人が死亡しました。



スーダンの暴動

彼らは全員が、あちらの指導者たちに敵対しています。エジプトでは、暴動や爆破が起こっています。2日前には、ギザのピラミッド付近でバスが爆発して、4人のフィリピンからの旅行者と、ツアーガイドが死亡しています。



ギザのピラミッド付近で爆破された観光バス

現在、ヨルダンでも暴動が起こっています。また、イラクのバスラ市でも暴動が起こっています。それからレバノンでも、さらなる暴動が起こっています。

このようにアラブ界は、チュニジア、アルジェリアでも更なる暴動が起こり、そして当然リビアも、すでに混沌としています。

私たちは、世界が世界的指導者の出現を求め、ほぼ懇願しているのを目にしています。

平和をもたらし、繁栄、安定をもたらし、何か新しいこと、全員を繋げる何かをもたらす人を。

あちらでは、非常に多くのことが起こっているのです。こんにち、サウジアラビアは以前よりもずっと弱くなっています。サウジ皇太子の命令によって、カシヨギが殺されただけでありません。さらに私たちに分かっているのは、アメリカがもはやサウジの安心安全を保障していないということです。彼らはみな、それを知っています。サウジの出生率は非常に低く、人々はこれ以上の子どもを育てられないことを理解しています。誰がそれを引き継ぐのか、定かではありません。今や、エネルギー部門は崩壊しつつあります。また、イエメンとリビア、両方の国が、彼らの軍事施設を失いました。カダフィーとアリー・アブドッラーの両方とも、彼らの国の国民によって殺されました。

リビアは現在、3つの異なる政府によって国が分断され、崩壊しています。

このように、私たちは現在、2つのアラブの春の間で起こった状況を見ており、これは恐らく、史上最悪のヨーロッパの出来事でしょう。なぜなら、そのためにさらに多くの人々がヨーロッパに流れ込み、彼らがヨーロッパにさらに悩みの種をもたらし、アラブ社会、中東にも、さらに絶望が増すからです。

そして、唯一の慰めは

「私たちは、ここを出て行きたい」

レバノンのパレスチナ人でさえ、彼らは50万人だと主張していますが、最近の人口調査によれば、レバノンに住んでいるのは、174,000人が数えられたただけでした。このように現在、ハッターもまた明らかになって来ています。

何らかの安定と、アラブの春の破壊的な影響を食い止められそうな国は、たった二ヶ国、ヨルダンとレバノンだけです。その大部分が、安定した孤島イスラエルのおかげです。イスラエルは、これらの周辺の要素がどれ一つとして、我々を脅かすことを認めません。私たちは、ヨルダンを助けていて、レバノンは自分たちにそれが起こってはならないと理解しています。なぜなら、彼らには彼ら自身の問題があるからです。レバノン国内ではシーア派が、スンニ派の台頭を認めず、あちらでは十分な問題があるの

です。ということで要点は、現在、非常に多くの混乱が起こっているということ。私たちは、その全てを目にしています。

次に、ヒズボラといえば、——私たちは、第5のトンネルを暴露しました。

もちろん、国連は、ヒズボラにもレバノンにも、イスラエルの主権を犯したとして非難することをしませんでした。レバノンの地下から、イスラエルに入るトンネルが5ヶ所。地下で国境を越えるテロトンネルが、5ヶ所です。

皆さん、そこでイスラエルが何をしたか？彼らは、彼らの側には何もないと主張しました。

「イスラエルが勝手に穴を掘っているだけだ。」と。

そこで2日前に、我々は何をしたと思いますか？

私たちは、セメントのトラック60台を使って、セメント液をトンネルの中に注入したのです。



テロトンネルからセメントが流れ込んであふれたので、押し返したり、土でせき止めている様子すると、どうなったと思いますか？これがとても興味深いのです。もちろん、管のように繋がっていますから、こっちから入った液体が、あっち側から飛び出します。私たちのところには動画があって、このセメントが全部、彼らが「トンネルではない」と主張した、レバノンの側から出て行っているのです。彼らは、その場に我々が設置したカメラのライブ配信で、大恥をかきました。我々がこちらから注ぎ込んだセメントが、彼らの側に出て行ったからです。彼らは、ものすごい恥をかいています。兵器を精巧なものにしようとする彼らの働きを、我々が全て破壊し、その上、彼らの秘密兵器テロトンネルを、今、我々が暴いていますから。彼らは今、もうどうしていいのかわかりません。これは非常に興味深いです。

その間に、ネタニヤフ首相は継続して、イスラエルと更なる同盟国との関係を深めています。それも、インド、アメリカ、ヨーロッパやアフリカの諸国だけではなく、彼は現在、ブラジルにいます。首相は今日、ブラジルの新しい次期大統領、ジャイル・ボルソナーロの就任式に出席します。彼は福音派クリスチアンの保守派大統領です。イスラエルを愛し、聖書を愛しています。昨年彼らがここを訪れた時、彼自身と彼のお子さんたちはヨルダン川で洗礼を受けました。



ボルソナーロ・ブラジル大統領夫妻（中央）とネタニヤフ首相夫妻

そして、ボルソナーロ大統領はネタニヤフ首相に、ブラジル政府が授与した中で最高の賞を与えています。かつて、これを受賞したのは、アイゼンハワー（第34代アメリカ大統領）とエリザベス女王など、歴史上ほんのわずかだと思います。それを昨日、ネタニヤフは受賞したのです。彼らは、互いの関係を強めるために、非常に多くのことを^{おこな}行っています。今までブラジルは人口2億人、世界経済の第5位でした。今の今まで、ブラジルを支配していたのは、地元の非常にリベラルな共産主義者たちで、彼らはベネズエラや他の国々と親しくしようとしていたのです。そしてついに人々は、彼らが貧困、痛み、崩壊、破滅を、この素晴らしい国にもたらしたことに気づき、今、新しい大統領が選ばれたのです。もちろん、彼はここイスラエルでさえ、リベラルのメディアによって攻撃されています。しかし、皆さんに言うとおきますと、彼は大使館をエルサレムに移転させようとしています。それからたぶん、彼らはそれについて話をするでしょうが、ジャイル・ボルソナーロ大統領は、3月頃にイスラエルを訪れます。彼は、4月9日のイスラエル早期選挙の前にそれを行うことを考えています。彼は、何らかの形で、「ネタニヤフが正しい人物だ、彼に投票するように」とイスラエルに示すのです。ネタニヤフが、巧みにイスラエルを——基本的には、世界の大国の地位へと持って行ったのは間違いありません。そして、世界の国々の最大の経済が現在、ビジネスをするために、イスラエルに群がっています。地下水や、下水の浄化方法を我々から学ぶため、それから、空気から水を採取する方法、また、我々が建設した脱塩システムを学ぶため、そして我々は、いかにして他のどの国よりも、多くの牛乳を得ているのかを学ぶため。我々の牛は、一頭当たりの生産量が、他のどの国よりも高いのです。彼らは、イスラエルのやり方を学びたいのです。経済的、技術的、医療において、農業において、その他多くの分野で、もちろん、軍事施設においても。そしてイスラエルは、ブラジルと共に働きたいと思っています。アフリカ、アジア、南アメリカでの福音派キリスト教の興りは、イスラエルの、これらの国々との同盟増強において、主用エンジンの一つです。ですから、現在起こっているこれら全てを、皆さんが理解しておくことはとても重要です。

さて、皆さんにお知らせです。

二日ほどしてから、私はカリフォルニアに飛んで、この土曜日はカルバリーチャペル・サンタアナで、「Proximity」というカンファレンスに出席します。カルバリーチャペル・タスティン主催です。参加ご希望の方は、CCTustin.org をご覧ください。私はそこで、真新しいメッセージ「Great Separation」をシェアします。私たちは理解しておかなければなりません。私たちがここを出る、というのは、ただ私たちがイエスの元へ行くだけではなく、この世との別れです。私は、アダムがエデンの園を出た瞬間から始めます。神が、どのようにして最初の人を神の臨在から離し、そして後に、神の民を世から離すのか。非常に興味深いです。ですから皆さん、ぜひインターネットをご覧ください。素晴らしいです。

それからまた、皆さんにお伝えしておきたいのは、——ところで、その後私はフィリピンに行って、様々な場所でメッセージします。マニラ、マカティ、ダバオ。わたしがメッセージする場所については、インターネットをご覧ください。

次にアップデートに戻って、皆さんにお伝えしておきたいのは、——私はこの手のものは観ませんが、いろいろな人から転送されてきます。それも止めていただきたいのですが。

きつく言うつもりはありませんが、いろいろな人が私のところに、あまりにも多くのペテン師たちによる「預言アップデート」なるものを転送して来るのです。彼らは何かが起こるたびに、二つに一つは「今、預言が動き出した！」とか、「この人物が、聖書預言を加速させた！」とか言っています。彼らの使うこの表現に、私は気分が悪くなるのです。

その理由をご説明します。

私たちは、神が聖書預言を成就するのを助けたりはしません。私たちは、出来事が、何かを加速させたりするのを見ているのではありません。説明しますと、聖書は、時、場所、人物に関して非常に明確で、聖書は、地球上の歴史において、最も正確な書物です。2700年前、聖書に書かれた出来事が現在起こっていて、それは、昨日の新聞が告げている事よりも、はるかに明確です。聖書は、出来事について伝えているだけでなく、人物についても告げています。もちろん、名前ではありませんが。それから、時についても告げていて、時にその正確さは、日にち、時間単位まで及びます。それから、皆さんに理解しておいて欲しいのは、例えば、メシアの初臨では、聖書はガラテヤ人への手紙4章で、こう告げています。

4 …定めの時が来たので、神はご自分の御子を遣わし…

(ガラテヤ4:4a)

“定めの時が来たので”、神はご自分の御子を遣わし…メシアが世を救うために来る時が定められていて、その時が来た、と神が言われます。

神が、あらかじめ時を定めておられ、神が、定められた特定の時間、その時に、イエスが世に来られる。それがとても興味深いことに、使徒パウロがローマ書11章25～26節の中で、再臨について語りながら、同じ言葉を使っているのです。

25 …異邦人の完成のなる時までであり、

26 こうして、イスラエルはみな救われる…

(ローマ11:25b～25a)

メシアが戻って来られるのを見て、イスラエルが救われることを、私たちは知っています。

ゼカリヤ書には

10 彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見、…

(ゼカリヤ12:10 抜粋)

そして聖書には

4 …主の足は、エルサレムの東に面するオリーブ山の上に立つ。

(ゼカリヤ14:4a)

と書かれています。これらは全て、主が戻って来られた時に起こります。それが起こった時、イスラエルの全家が救われます。異邦人の完成なる時が来ています。

時は定められています。定められた出来事があり、定められた場所、定められた人々があって、これらから逃げることは出来ません。

皆さん、理解しなければなりません。何事も、聖書預言を加速させたり、それを動かしたり、早めたり

することは出来ないのです。私たちは、神に代わって時間を定めたりしてはいけません。そのために、非常に多くの信者が疲れはてて、失望しているのです。牧師であれ宣教師であれホラ吹きたちが、彼らに、あまりにも多くの偽の希望を与えているからです。明日起こるとか、明後日起こるとか。爆発があれば、それだ、とか。

彼らは、そういったことをまき散らします。ところで、彼らがどれくらい間違っているかは、皆さんもさかのぼって調べることが出来ますよ。

同じ言葉遣い、同じ欺きに、どうして人々が、未だに騙されるのか、私には考えられません。もう、私は、頭がおかしくなりそうですよ。

よく分かりませんが、5年とか7年前にハーベンジャーとか言っていた人たちが、今は、トランプがハーベンジャー？北朝鮮から核攻撃が来ると言っていた人たちが、今は、何か別のことがロシアから来るとか。皆さん、よく聞いてください。皆さん、理解しなければなりません。

主が来て、彼の民を連れて行く日を、神が、私たちに明らかにされないのには理由があるのです。その理由は、私たちが羊を数える代わりに、秒数を数える代わりに、分を数える代わりに、私たちが神の業に勤しむためです。彼がすぐにも戻って来られることに対して、ワクワクしながら、勤しむためです。ところで、時が近いことを私たちが知るために、神は、私たちにものすごい出来事と、しるしをたくさん与えてくださっています。

今だ。そこまで迫ってる。もう、戸口まで来ている、と。

「いちじくの木が芽吹き始めたら、戸口まで近づいていると知りなさい。」と主は言われます。(マタイ 24:32~33 参照) ですから、皆さん、理解しておいてください。イスラエルは、故国に戻りました。いちじくの木は咲き乱れています。

戦争と戦争の噂があり、国は国に敵対しています。私たちは、世界統一宗教、世界統一政府、世界統一経済の動きをすでに見ています。

ものすごく多くの事が起こるのを、私たちは見えています。

それでも私たちは、まだハーベンジャーを探している。私たちは、まだ聖書のしるし以外の何かを探している。そして私たちは、こういった表現、こんな、偽の造語を使っている。

こういったものを見ていると、私は、少々怒りを覚えます。

皆さん、理解しなければなりません。まず、メシアの初臨の時が定められていて、彼が戻って来られる時が定められている。それと、全人類が悔い改めるための時が、定められています。

聖書には、使徒の働き 17 章で、パウロがアテネの人々にこんな風に言っています。

30 …今は、どこでもすべての人に悔い改めを命じておられます。

(使徒の働き 17:30)

今が、その時です。今！彼が世に来るのに正しい時があり、彼が戻って来られ、彼の足がオリーブ山に降り立つ、正しい時が来ます。

しかし今は、何をやる時ですか？悔い改める時です。

それが、今の私たちに唯一、分かっている時です。それが、今です。ところで、彼は、時代と季節に関して、こう言っています。

- 1 兄弟たち。あなた方は、私たちに…書いてもらう必要がありません。
- 2 …あなたがた自身がよく承知しているからです。

(第一テサロニケ 5:1-2 抜粋)

彼は私たちに、こう言っているのです。

「不法の秘密はすでに働いている事を、あなた方は皆、すでに知っている。」

「特定の事柄が、まず起こらなければならないことを、あなた方は皆、理解している。」

反キリストが興る前に、引き止める者が先に取り除かれなければならないことを、私たちは皆、知っています。

特定の事柄があることを、私達は、理解しています。

しかし、あの罠に引っかかって特定の人物や、特定の出来事に結びつけて、「これだ！」というような事をしないように。

そして、もし明日、それが起こらなかったら、どうなると思いますか？

どれくらいの人が、「もう疲れた。」と、私に言って来るか、知っていますか？

「私達は、この30~40年ずっと待って来たけれど、もう、疲れた。もうやめた。」

「もう、待たない。」

自分たちの言っていることが分かっていますか？私には理解できません。

聖書は、こういったことについて、第二ペテロ3章で、こう告げています。

- 8 しかし、愛する人たち。あなたがたは、この一事を見落としてはいけません。すなわち、主の御前では、一日は千年のようであり、千年は一日のようです。
- 9 主は、ある人たちがおそいと思っているように、その約束のことを遅らせておられるのではありません。

(第二ペテロ 3:8~9a)

神に対して、「遅い！」と言うなんて、私達は一体、何様ですか？

- 9 …かえって、あなたがたに対して忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。

(第二ペテロ 3:9b)

ところで、これはカルヴァン派、予定説に対する、私の最強の武器です。

これですよ。神は、「すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられる」のです。

もちろん、誰がそれを選ぶのか神はご存知で、それらが、神の民です。

しかし神は、すべての人を望んでおられる、神は、誰のことも、^{あらかじ}予め地獄に行くようになど、定めておられません。

- 16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

(ヨハネ 3:16)

そうです。神の御心は、世が信じること。しかし、悲しい現実には、大半の人が、信じないことを選ぶのです。しかし、私達が時間を定めて、「明日でなければ！」などと、神に言うことは出来ません。

ところで、聖霊は、時がどれほど近いかを感じる感覚を、私たちに与えてくれています。

皆さんにお伝えしますと、私が来年（2019年）のことを祈っていた時…これは、皆さん、お読みいただけますよ？フェイスブックにも投稿していますし、ニュースレターでも、すでにお送りしていますから。一年の締めくくりの手紙に、私が書いたのは、主が、私の心に置かれたことで、私達が、現在、考えるべき主要な事の一つ、私たちが現在、最も考えなければならない事の一つは、「しっかりやり遂げる」しっかりやり遂げる事です。皆さん、理解しなければなりません。

皆さんに言うておきますが、いよいよです。私達は、ゴール間近です。

兆候はすでに見えています。全て、そこにあります。

すべての役者は、現地にいます。すべてが、あちらに揃っています。

今こそ、皆さんは理解しなければなりません。私たちは、どのようにして競争を終えるのか。私たちは競走を走ってきました。私たちは、戦いを戦っています。ただ、覚えていてください。どう始まったかは、問題ではありません。どのように終えるかが、問題です。

あなたが、どこから来たのかは、問題ではありません。あなたが、どこに行くのかが問題です。

ですから、私はこれから始まるミニストリーツアー、アメリカから始まってフィリピンに行き、それから、年間を通して15カ国を訪れますが、台湾、ルーマニア、フランス、オーストラリア、ニュージーランド、インドネシア、シンガポール、その他で、「いかに走り終えるか」私は、これにフォーカスしたいと思います。

私たちが、次のことを理解しておくのは、非常に重要です。

私たちは、用意が出来ているか？

この世は、私たちが生きる全ての目的なのか？それとも、この世のものではなく、私たちは上にあるものを求めているか？？

そして、彼が来られるまで、「従事しなさい」と主は言われました。

「わたしが行くまで、わたしの業に勤しみなさい。」と。

神に、時間を告げるのではなく、神が、私たちの思った時間に来なかったからといって、腹を立てるのではなく、偽の興奮を植え付けるのではなく、偽のしるしや表現を使って、人を興奮させて、最終的に失望に落とすのではなく、皆さん、覚えておきましょう。

私たちが唯一考えるべきことは、もし彼が、明日、私達を迎えに来られたなら、彼は、私達を、良い忠実なしもべだと見てくださるだろうか？これが、問題です。

そしてもし、そうでないなら、まさに、そのために彼は、まだ、私達を連れて行っておられないのです。

第二ペテロ3章によれば、そうです。

なぜなら、彼は、あなたを、あなたのお子さんたちを、あなたのお孫さんたちを、あなたの職場の人たちを、あなたのクラスメートたちを、求めておられるのです。

彼は、あなたが世を騒がせることを望んでおられるのです。

パウロがコリントにいた時、神は、夢の中で彼に語られました。当時、道徳的に世界で最も墮落していた恐ろしい場所で、神は、彼に言いました。

9 「…黙ってはいけない。

10 …この町には、わたしの民がたくさんいるから。」…

(使徒 18:9-10 抜粋)

神はあなたの町に、彼の民をたくさん置いておられます。神はあなたの国に、彼の民をたくさん置いておられます。

神は、あなたが自分の居心地の良い場を出て、福音を宣べ伝えることを望んでおられます。

そして良い知らせを伝えることを。希望がある、ひかりがある、道がある。それは唯一、メシア、贖い主、預言者イザヤが預言し、イスラエルと世に約束された方だけ。

6 ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。

(イザヤ 9:6)

私たち全員にです。彼が、彼の民を救われるのです。あなたは、彼の民ですか？ なぜなら、もしあなたが彼の民なら、彼は来て、あなたを救われます。彼の民は、国境や国籍、宗教や何かに関係なく、全ての人々が、全ての場所で、今、悔い改めるように命じられているのです。これが、メッセージです。

ですから皆さんに警告し、強く勧告しておきます。どうか、ああいったペテン師たちの話を聞かないように。彼らは、著書や講演で金儲けをして、おかしい論理や神学をそこら中にまき散らしています。聖書にしがみついてください。初臨のために定められていた時は、来ました。異邦人の完成なる時は来て、イスラエルの全家が救われます。今は、すべての人種、あらゆる場所の人々が悔い改める時です。

そして、彼が来られるまで、私たちが従事していることを、彼は望んでおられます。

そしてもちろん、主は、私たちが、私たちの周辺のしるしが、主が間もなく来られることを告げているのを理解して、慰められることを望んでおられます。

彼は、私たちに日にちは教えません。なぜかという、私が信じているのは、誰も、その日を知らないのは、神が忍耐しておられるからです。神は、こう言っておられるのです。

「もうちょっとだけ。」

「もう少し、もう少しだけ・・・」

それなのに、

「どうして、今日来てくれないのか！」

などと私たちが言うなんて、一体何様ですか？

私たちの近所の人たちが、明日、彼を必要とするかも知れないのに。

私たちは、一体何様ですか？

「どうして、昨日連れて行ってくれなかったのですか！」などと言うなんて。

私達の家族の半分が、まだ救われていないのに。

つまり私の言いたいのは、皆さんが、理解しておくことはとても重要です。人について行かないように。

有名人について行かないように、こういった大物たち全員について行かないように。

聖書を読みましょう。主に祈って、聖霊に聞き従いましょう。

他の人でなく、神に耳を傾けましょう。

何でも彼らの言うことは全て、御言葉から、皆さんがすでに知っていること、聖霊が語ったことに照らし合わせて、確認しましょう。

彼らに^{あお}煽られてはいけません。それらは何の役にも立たず、絶望的で、良くありません。

ということで皆さん、以上です。

どうか、私のためにお祈りください。

何度も飛行機に乗るだけでなく、何度も時間が変わるだけでなく、これからの20日間で、25回以上メッセージをします。ですから、本当に、皆さんのお祈りが必要なのです。

私には、たくさんのあわれみ、恵み、守り、知恵と、油注ぎが必要です。それは、主にしか与えられません。

そして、ヤコブが言う通り、「義人の祈りは働くと、大きな力があります。」(ヤコブ5:16)

ですので、どうか、私のため、また、私の家族のためにもお祈りください。彼らは、3週間ほど私と離れなければなりません。

それから、スタッフのためにもお祈りください。彼らは、世界の様々な場所で、この旅を円滑にし、私ができる限り効率よく動けるように働いてくれています。そして、それぞれの場所に出席する、大勢の人々のためにもお祈りください。これを通して、彼らが根本的に変えられ、救われるように。それが一番重要です。

皆さん、ありがとうございます。

南カリフォルニア在住の方は、ぜひ、カンファレンス「Proximity」にお越しください。今週土曜日です。CCTustin.orgより、登録が必要です。

フィリピンの方は、マニラ、アラバンのNew Lifeに13日の日曜日、もしくは15日のUnion Church、もしくは、再びNew Lifeで16、17、18日、ダバオにお住まいの方は、「Awaiting His Return カンファレンス」にぜひお越しください。ダバオのSMXコンベンションセンターで、1月19日です。続いて1月20日は、Praise Revival Centerです。これが大きいので、どうか、お祈りいただければと思います。

では、お祈りをして終わりにしましょう。

お父様。感謝します。私たちは、あなたと、あなたの御言葉と、あなたの御霊により頼みます。私たちが何をすべきか、とか、あなたの来られるしるしや何かを人に言ってもらう必要はありません。お父様。

あなたは、実際、私たちに警告しておられます。多くが来て^{なま}騙すこと、その多くが私たちの中、教会の内から出ると。ですから、私たちは、あなたの聖霊により頼みたいのです。あなたの御言葉により頼みたいと思います。

あなたの御言葉は真実です。あなたの御言葉によって私たちを聖別してください。

あなたに感謝します。今日も、私たちに語ってくださり、

あなたは、あなたの子もたちが時と季節を理解して、あなたの御言葉から、力と励ましと慰めを多く得ることを望んでおられます。

今夜、ガリラヤより、あなたの御名をほめたたえます。

ヴェイシエメレハー וְיִשְׁמְרֶךָ ..(主が)あなたを守られますように	アドナーイ יְהוָה 主が	イェヴァーレフハー יְבָרְכֶךָ あなたを祝福し
--	-----------------------	------------------------------------

ヴィーフネッカー וְיִתְנֶנָּךְ ..(主が)あなたを恵まれますように	エーレーハー אֵלֶיךָ あなたに(向けて)	パーナーヴ פָּנֶיךָ 御顔を	アドナーイ יְהוָה 主が	ヤーエール יָאֵר 照らし
---	--------------------------------	--------------------------	-----------------------	-----------------------

シャーローム שְׁלוֹמֶךָ 平安を	レハー לְךָ あなたに	ヴェヤーセーム וְיִשְׂמְךָ (主が)賜るように	エーレーハー אֵלֶיךָ あなたに(向けて)	パーナーヴ פָּנֶיךָ 御顔を	アドナーイ יְהוָה 主が	イッサー יִשָּׂא 上げて
-----------------------------	---------------------	-------------------------------------	--------------------------------	--------------------------	-----------------------	------------------------

(引用：牧師の書齋 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

※ 連続して発音する場合は以下

イェヴァーレフハー アドナーイ ヴェイシエメレハー

ヤーエール アドナーイ パーナーヴ エーレーハー ヴィーフネッカー

イッサー アドナーイ パーナーヴ エーレーハー ヴェヤーセーム レハー シャーローム

- 24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
- 25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
- 26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24~26)

シャローム、主の平安を、平和の君が 今よりとこしえに、ここでもどこでも与えてくださいますように。平和の君、平和の主、イエシュア、イスラエルの救い、世の救い、主の御名によって祈ります。アーメン。

アーメン。

ありがとうございます。I Love You! God bless you! ガリラヤより、シャローム。

次のアップデートは、多分アメリカより行います。その次は、フィリピンからです。ツイッターで私をフォローしてください。1日に数回アップデートしています。Behold Israel です。フェイスブック、ユーチューブ、インスタグラムでも、フォローしてください。Beholdisrael です。ありがとうございます。God bless you! ガリラヤより、シャローム！ さようなら。

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

【写真出典一覧】

12月25日夜、ダマスカス近郊の山に煙が上がっているのが確認された：BBC NEWS “Russia condemns ‘Israeli’ air strikes on Syria” 26 December 2018

市民を守るはずの警察が、高校生たちを！：YouTube Guardian News “French high school students made to Kneel with hands on heads by poifice” 2018/12/07

アブドルファッターフ=シーシー：Wikipedia「アブドルファッターフ=シーシー」

スーダンの暴動：BBC NEWS “Sudan protests: Police fire tear gas at football fans” 24 December 2018

ギザのピラミッド付近で爆破された観光バス：AFP “Egypt Police kill 40 ‘terrorists’ after Giza bus attack: ministry” 29 December 2018

テロトンネルからセメントが流れ込んであふれたので、押し返したり、土でせき止めている様子：YouTube Arutz Sheba TV “When Israeli cement flooded the Hezbollah Tunnel” 2018/12/28

ボルソナーロ・ブラジル大統領夫妻とネタニヤフ首相夫妻：YouTube IsraeliPM “PM Netanyahu Meets Brazilian President Borsonaro” 2019/1/1